

こころネットワーク だより

Vol.58 2012(平成24)年4月28日発行



市民の皆様とともに暮らしやす 岩国になるように・・・。

岩国市議会議員 姫野敦子の活動報告 + その他色々の情報紙

あの震災から1年を経過し、一度起こってしまった放射能汚染への対策は大変難しい事を痛感させられています。一日も早く復興を祈りつつ、また気の遠くなる程の努力が必要です。3月定例会が終わってのご報告と、日々の活動などをお知らせいたします。

物事に余裕のなさを感じる日本のこの頃です。

3月定例会が終わりました

2月27日から3月21日まで24日間、市議会の3月定例会が開催されました。

1月の市長選挙後の初めての議会で、市長の施政方針などが示され、各議員から施政への一般質問も相次ぎました。

また岩国柱島海運株式会社の経営状況などの報告、人権擁護委員の推薦や新年度予算など議案74件が上程され委員会審議を経て、最終日に本会議にて採決。一部反対もありましたが、新年度予算を含め全て可決されました。

議員提出議案の行方

様々な思惑があり調整も難しく難儀しました。

「日米地位協定の見直しを求める意見書」、「北朝鮮による拉致被害者の早期救出を求める意見書」、「米軍岩国基地のこれ以上の負担増は容認できない意見書」は全会一致で可決されました。

一方 岩国での米軍属による交通死亡事故に係る不起訴処分に関する意見書」は、牛野谷での事故もさかのぼって対処をと賛成に回りましたが、賛成者少数で否決。ご遺族を思うと、とても残念でした。

大野勝彦講演会

1月14日、農機具の洗車中の事故で両腕を失われた大野さんの講演会がシンフォニア岩国でありました。

失ったものの代わりに「大事なものに気づかされた」とお話しされ、義手を使っての素晴らしい書のパフォーマンスを披露され、来場者に大きな感動が広がりました。



自死遺族の会 展示講演会

誰もが、心静かに穏やかに暮らしたいのですが、ストレスも多い今日、様々な要因で追いつめられる等して、毎年3万人を超える方が自らの命を絶たれる、自死が続いています。とても、生き辛い社会になっている証拠では？

突然の別れに、ご遺族も自分を責めたり、立ち直るのが難しく、とても辛いのに周りからのサポートもほとんどないのが現実です。

社会の課題や悲しみを乗り越え生きていくこと。自死追い込まれないように生きてゆける社会づくりの課題を強く感じました。



議会改革について

議会改革って、どんなイメージでしょうか？

議会と聞いただけでも、何となく堅くて感心がないなあとおっしゃる方も多いでしょう。

議員と聞くと、選挙の時にだけ姿を見せる人とか、うさんくさいイメージをお持ちの方もいるかも知れません。

本来、市民も議員も議会も、それぞれが関心を高め、役割をしっかりと果たすことが大事と考えています。

私が13年前に初めて議会へ加わったときには、議会だよりすら発行しておらず、委員会の市民傍聴のチャンスもなく、議会がいつ開催されているのかも知る手だてがほとんどありませんでした。

以前の古い庁舎の時には、2階議会が開かれていても全く情報がなく、傍聴者もほとんどないといった状況がよくありました。

その後、議会を変えたいという市民の方々が力をあわせて動いてくださり、委員会傍聴へ本気になって運動されやると議会も認めて実現出来ました。

市政の暮らしを決める審議の状況を自分の目で、しっかりと見て知っていただくことが本当に大事だと思います。

今では新庁舎の受付横に電子掲示板が設置され、一般質問や委員会などの市役所内の行事が示されるようになりました。



そのため、短時間でも6階の議場へ足を運んで覗いて下さる方もあり、便利になったと感じています。

また議会のホームページ(姫野はホームページ委員長として随時更新しています。)により議会の日程や一般質問の表題、時間時間などを事前に確認して傍聴に来てくださるようにもなりました。

ホームページには**議会検索システム**があり、議員や市長の発言など過去の議会についても調べることが出来ます。

けれども、市民の全てにインターネット環境が整ってはいるわけではなく、議会だよりなども読みやすい紙面づくりへの、工夫や努力がもっと必要だなと感じています。

今日、古い体質のも残る議会を全国で変えよう、変わろうというねりが強くなっています。

県内でも、市民の皆さんにもわかりやすい一般質問の**一問一答**や**インターネット中継**、**議会基本条例**の制定など、市民の皆さんへの開かれた議会への取り組みが進んでいます。

そんな中、岩国市議会でも昨年からは**議会改革懇話会**ができ、少しずつではありますが透明性の高い市民のための議会へと変わっていくことが期待されています。

市民の皆さんにわかりやすい、理解される議会への変革、市民の立場に立った条例や意見書の提出や議会基本条例の制定など、取り組むべき課題は山ほどあります。

しかし議員の認識はまちまちで、全国レベルに近くにはまだまだと感じる場面が多いのです。

4月末の懇話会では、一般質問のあり方(代表質問は1時間、個人質問は40分にしてはどうか)や会派代表者会議の持ち方などについて審議しました。

これから試行錯誤を重ね、「市議会もだんだん変わってきたね。」とか「議会の様子が良く分かるようになってきた。」と言っていただけるように努力していきたいと思えます。

議員のための手前勝手な議会から、真に市民の皆様の議会のなるためにも、市民の皆様の

お一人お一人が「自分が議員だったらどうするだろうか?」そんな気持ちで、しっかりと今後も見て考えていただけたらと思えます。

さあ!

議会を変えるのも、変えないのも
あなたの関心にかかっていますよ!



と言えるのではないのでしょうか?



3月定例会の一般質問より



3月議会では、岩国の今日的な課題を取り上げて質問しました。

皆様からご意見やご感想をうかがって、今後も取り上げていきたいと思ひます。

新空港の利用、赤字対策は？

Q: 九州の空港をあちこち視察して、どこも搭乗客獲得に一生懸命。岩国の新空港も宇部空港にならって駐車場を無料にするとの事。今後さらなる投資も必要になるのか？

A: 県は駐車場整備に1億円と維持管理に年3000万円を上限に補助することにより、駐車場を無料化する。岩国も2:1で新年度3333万余の予算を計上する。



離島への滞在型の受け入れは？

Q: 柱島海運の経営状況も厳しい。空港開港後には、釣りや農業体験などの岩国の自然や文化を楽しんで頂ける滞在型の環境整備が必要では？

A: 生活活性化について今後、地元と協議してみたい。

地元の市民も楽しめる観光地作り

Q: 岩国が観光地としての魅力に欠けるのは市民自らが楽しめる場所になっていないように思うがどうか？

A: 年間通じて様々な取り組みをしているが、市民も楽しめるさらなる魅力ある観光地づくりに取り組みたい。

子どもの被害は、家庭や学校現場でも起こるなど連日事故や事件に巻き込まれています。

みんなで子どもたちを見守る力が今日とても大切だと感じています。

『新しい公共』という市民参画の理念の周知・啓発は？

Q: これまで市が行政主導で取り組んできたことに、市民が主体性を大事に関わっていく『新しい公共』の理念。もっと広く市民に周知・啓発すべきでは？

A: 24年度に市民活動基本計画を策定し、市民啓発と活動の促進を図り市民協働のまちづくりをすすめる。

子どもたちを犯罪から守るための対策は？

Q: 今日性犯罪が増加しており子どもたちへの防止策の必要性を感じている。相談体制、防犯教育などの対応は？

A: 地域での通学時の

対策など安心安全の確保に努めるとともに、インターネット関連の犯罪や被害も増える中、学習会を増やす努力をしている。

危険に巻き込まれない力をつけるなど、段階に応じた対応指導を行う。



次の市議会定例会は6月です。
6月4日 から
開催される予定です。

議会の傍聴にも
ぜひお越し下さい。



姫野敦子の主な行動メモ

2012年1月～3月 (抄)

- 1月 7日 鶺鴒いの手縄始式
- 8日 消防出初め式 成人式 新年互礼会
- 11日 藻谷浩介氏講演会
- 12日 アイキャン活用方法説明会
- 14日 大野勝彦氏講演会
- 15日 錦帯橋とんど
- 21日 西中国部例会 東広島市
- 22日～ 選挙お手伝い
- 28日 チャリティーコンサート・講演会
- 29日 市民活動カフェ
- 31日～2月 2日 沖縄
- 3日 役員会 市民活動カフェの反省会
- 4日 いってみんな会
- 5日 サザン・セト大島ロードレース
- 7～8日 長崎個人視察
- 9日 臨時議会
- 11日 平岡秀夫議員新春の集い
- 12日 チャリティーコンサート
- 14日 鍋帽子実習
- 16日 学校開放授業
- 17日 友の会の製作品セール 周陽環境組合議会
- 19日 市民活動支援センター講座
- 22日 議会改革懇話会
- 27日 3月定例会スタート
- 29日 ヒアリング 県予算説明
- 3月 1日 母校高校卒業式
- 3日 自死遺族の会展示講演会
- 4日 錦帯橋ロードレース パソコンフェスタ2012
- 8日 一般質問
- 10日 岩国中学校卒業式 次期役員研修会 (新大阪)
- 11日 震災支援茶会 3.11追悼と復興の鐘イベント
- 12日 市民福祉講座 英会話
- 13日 教民常任委員会
- 15日 市民活動ワークショップまとめの会
- 16日 海外からのお客様の案内ボランティア
- 17日 エネルギー問題講演会
- 18日 北京 JAC山口政策アップセミナー
- 19日 岩国小学校卒業式
- 21日 3月議会最終日
- 26日 山村留学センター修了式
- 27～28日 いわくにの会ミニツアー 九州
- 30日 子宮ガン検診



行ってみて、言ってみん会

いってみんな会

のご案内

毎月月末の土曜に開催して
いますが、
4月はゴールデンウィーク中のため
また5月末も、研修参加のため
お休みにいたします。

次回の開催は

6月2日(土)15時より
姫野事務所にて開催します。

女性の政治参加などについて

報告しますので **ご参加下さい**

<<情報コーナー>>

6月23日から29日までの1週間は、
「男女共同参画週間」です

今年「男女共同参画による日本再生」
を分かりやすくアピールするキャッチ
フレーズとして

最優秀作品

あなたがいる わたしがいる 未来がある

優秀作品

共に働き 共に生きる ニッポンのチカラ

などが選ばれました。

少子化が進む中、男女がともに協力し合って
暮らしやすい社会づくりに努めたいですね。

～編集後記～

新しい年も、桜やレンゲ、ツツジの季節から
あやめや菖蒲へと移り変わっていきます。

ツバメも飛び、一年が飛ぶように過ぎていく
事を実感させられます。

異常気象や災害も
次々と起こっています。
どうぞ、体調管理や
電力使用なども気をつけ
ながら、どうぞお元気に
お過ごし下さい。



発行：姫野敦子と
こころネットワーク事務所

〒741-0082 山口県岩国市川西3-3-54
Tel&Fax 0827-41-1320
Eメール himeno@enjoy.ne.jp
WEB http://kokoro1092.com/